



フォワーダによる木材搬出（近畿中国森林管理局）

## 4 国有林野の活用

## 4 国有林野の活用

### (1) 国有林野の活用の適切な推進

#### ① 国有林野の貸付け

農林業をはじめとする地域産業の振興、住民の福祉の向上等に貢献するため、地方公共団体、地元住民の皆さん等に対して国有林野の貸付けを行っています。

平成21年度末現在で約7万6千haを貸し付けており、その内訳は、農地や採草放牧地が約2割、道路、電気、通信、ダム等の公用、公共用又は公益事業用の施設用地が約5割を占めています。

表－23 国有林野の用途別貸付け状況

(単位：ha)

区 分	平成21年度	(参考)平成20年度
農耕・採草放牧地	11,213( 15)	11,402( 15)
道路敷	15,064( 20)	15,219( 20)
電気・電気通信事業用地	17,263( 23)	16,261( 21)
ダム・堰堤敷	2,951( 4)	3,009( 4)
鉱業用地	1,023( 1)	934( 1)
森林空間総合利用事業用地	7,843( 10)	8,072( 11)
その他	20,688( 27)	20,851( 28)
合 計	76,043(100)	75,749(100)

- 注：1 貸付け面積は、各年度期末現在の数値である。  
2 平成21年度の実績は、見込み値である。  
3 ( ) 書は、合計に占める用途別の比率(%)である。  
4 計の不一致は、四捨五入による。

### 事例 地域振興のための国有林野の貸付け

木曾森林管理署では、あげまつまち上松町に、同町が取り組む森林セラピーの拠点施設「森林セラピー体験館」用地として、赤沢自然休養林内の国有林野の貸付けを行っています。

施設は、ヒノキをふんだんに使った木造の建物で、森林浴についての説明や医師や保健師によるメディカルチェックを受けることなどができ、地域産業の振興や住民福祉の向上に貢献しています。

(中部森林管理局 木曾森林管理署)



場 所：長野県木曾郡上松町 おがわいり小川入国有林  
 説 明：写真は、森林セラピー体験館の様子です。

## ② 林野・土地の売払い

土地（庁舎、宿舍の敷地）については、国有林野事業の遂行に不可欠なものを除いて可能な限り売り払うことにしています。平成21年度には、12haを10億円で売り払いました。

また、林野（森林、苗畑・貯木場の跡地等）については、公益的機能の発揮等に十分配慮しつつ、地域産業の振興や住民の福祉の向上等に必要とされるものについて、売払いを推進することとしています。平成21年度には、ダム用地や道路用地等として、599haを29億円で売り払いました。

なお、公売物件については、ホームページや新聞広告等を活用して最新情報を公開するなど、様々な販売努力を行っています。

表－24 林野・土地の売払い状況

(単位：ha、億円)

区 分	平成21年度		(参考)平成20年度	
	面積	金額	面積	金額
林 野	599	29	464	27
土 地	12	10	14	13
計	611	39	478	40

表－25 林野・土地の用途別売払い状況

(単位：ha)

区 分	年度等	平成21年度		(参考)平成20年度	
		林野	土地	林野	土地
所管換・所属替		423(71)	0(1)	325(70)	0(2)
公用・公共事業用		111(19)	2(17)	93(20)	1(10)
産業振興用		8(1)	-(-)	-(-)	-(-)
その他		57(9)	10(83)	46(10)	12(88)
計		599(100)	12(100)	464(100)	14(100)

注：1 ( ) 書は、計に占める用途別の比率(%)である。

2 「所管換」とは、他省庁への売払い、「所属替」とは、農林水産省内の他部局への売払いのことである。

3 計の不一致は、四捨五入による。

事例 農業の振興のための国有林野の売払い

檜山森林管理署では、乙部町内の採種園跡地について、同町から「乙部町農業再生プラン」に基づく農業経営安定化を目的とした新規農作物の試験栽培圃場用地として買受希望があったことを受けて、地域産業の振興及び新規就農者の定着等に寄与するものとして、売払いを行いました。

(北海道森林管理局 檜山森林管理署)



場所：北海道にしぐん乙部町

説明：写真は、売払い後に乙部町によって整備された試験栽培圃場の様子です。

## (2) 公衆の保健のための活用の推進

国有林野事業では、優れた自然景観を有し、森林浴や自然観察、野外スポーツ等に適した森林を「レクリエーションの森」に設定し、国民の皆さんに提供しています。

平成21年度には、延べ約1億1千万人の方々に利用していただきましたが、これからも利用者ニーズに即した魅力あるフィールドとして活用いただけるよう、地元自治体を核とした管理運営協議会と連携し、リフレッシュ対策に取り組んでいます。

また、「レクリエーションの森」では、利用者の方々に自主的に協力していただいている「森林環境整備推進協力金」や企業等からCSR（企業の社会的責任）活動の一環としていただく協力金も経費の一部として活用しつつ、国民の皆さんが快適に利用していただけるよう、森林や案内板・歩道等の整備、美化清掃、地図の作成等を進めています。

表－26 レクリエーションの森の現況及び利用者数

レクリエーションの森の種類	箇所数	面積 (千ha)	利用者数 (百万人)	代表地
自然休養林	89	104	29	高尾山、赤沢、屋久島
自然観察教育林	163	31	14	箱根、軽井沢、上高地
風景林	481	179	28	摩周、嵐山、宮島
森林スポーツ林	56	8	1	風の松原、扇の仙、西之浦
野外スポーツ地域	196	48	24	<small>はちまんたい たんぼら</small> 八幡平、玉原、苗場
風致探勝林	108	20	14	層雲峡、駒ヶ岳、穂高
合計	1,093	390	110	

注：1 箇所数及び面積は、平成22年4月1日現在の数値であり、利用者数は、平成21年度の数値である。

2 計の不一致は、四捨五入による。

### 事例 地域の学校との連携による「レクリエーションの森」の整備

嶺北森林管理署れいほくでは、工石山自然休養林くいしやまのリフレッシュ対策に取り組んでいます。

平成21年度は、利用者のニーズを踏まえ、地域の工業高等学校の協力を得て、自然休養林内の赤良木園地あかちぎに、新たな展望台を設置しました。

この取組は、建築科3年生の授業の一環として行われ、生徒にとっても、木造軸組構法等を実践的に学ぶ良い機会となりました。

(四国森林管理局 嶺北森林管理署)



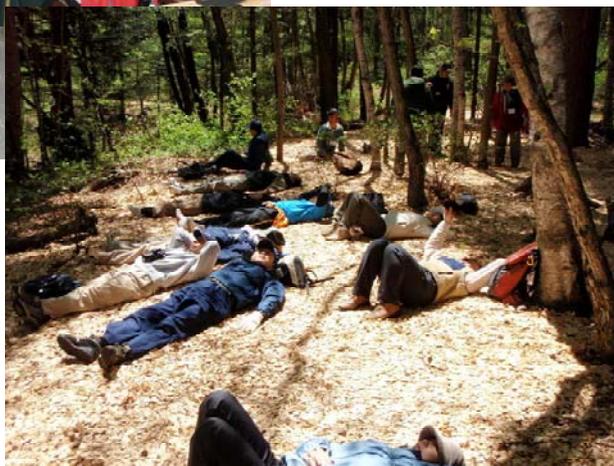
場 所：高知県高知市 工石山国有林  
 説 明：写真は、建築科の生徒による展望台建設の様子です。

## 事例 国有林を活用した健康づくりの取組

吾妻森林管理署では、草津町、教育委員会、温泉観光協会、NPO等と連携して、温泉と森林浴を組み合わせた健康づくりに取り組んでいます。

平成21年度は、草津温泉に隣接する国有林に設定した「森の癒し歩道」の整備を行うとともに、その歩道を活用した健康づくりプログラムの体験行事やトレーナー養成講座を開催しました。

(関東森林管理局 吾妻森林管理署)



場 所：群馬県吾妻郡草津町 白根国有林  
説 明：写真は、森の癒し歩道を活用した健康づくりプログラムのトレーナー養成講座と、プログラムの体験行事の様子です。

### 事例 森林公開講座の開催

根釧<sup>こんせんとうぶ</sup>東部森林管理署では、自然とのふれあいを通じて森林の公益的機能や森林生態系の保全などについての知識の普及、意識の高揚を図るため、管内の国有林をフィールドとして森林公開講座を開催しました。

公開講座では、日本最大の砂嘴<sup>ささし</sup>である野付半島<sup>のつけ</sup>に自生する草花、飛来する野鳥の名前・特徴の学習や、春を待つ白銀の森林で樹皮や樹形から樹木の名前を特定する学習などを行いました。

(北海道森林管理局 根釧東部森林管理署)



場 所：北海道野付郡別海町<sup>べつかいちやう</sup> 根室<sup>ねむろ</sup>国有林、北海道標津郡標津町<sup>しべつ</sup> 標津国有林  
 説 明：写真は、野付半島の砂嘴での自然観察会で説明を聞く参加者と、金山峡での冬の自然観察会で樹木に触れている参加者の様子です。